

添付文書

2026年1月作成[初版]

医療機器届出番号：13B1X10323000026

医療用品 04 整形用品

一般医療機器 手術用被覆・保護材 JMDNコード：34654000

(一般医療機器 圧迫性被覆・保護材 JMDNコード：34084000)

ATKパッド-エイド

再使用禁止

【警告】

明らかな臨床的創感染を有する患者には慎重に使用すること。

[感染を悪化する恐れがある。臨床的創感染を有する患者であっても感染に対する薬剤治療や全身・局所管理をしながら創傷被覆材を併用することが有益と医師が判断する場合には、局所の観察を十分に行い、慎重に使用すること。]

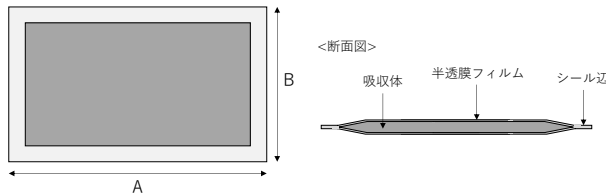
【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 裁断加工禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状及び寸法

本品は、袋状の半透膜フィルムと吸収体で構成される非粘性ドレッシング材である。



タイプ	A	B	重量
9×13	13.2cm	9.2cm	4.1g
13×18	18.4cm	13.2cm	8.2g

2. 原理

本品を創部に被覆することで、外部汚染からの創の保護及び創からの滲出液の水分を浸透圧によって吸収保持する。また、半透膜フィルムは透明なため、使用中の創の観察や滲出液の貯留量の把握が容易である。また、本品を患部に当てた上に弾性包帯を巻いた場合、圧迫によりリンパ漏を吸収する。

【使用目的、効能又は効果】

- ① 術後創傷等の創の被覆・保護
- ② 体液の貯留予防を目的に、患部に圧力を加える弾性包帯等と併用される被覆材。最も一般的には植皮創及び熱傷治療に用いられる。

【使用方法等】

1. 貼付方法

- ① 本品を貼付する前に、通常の方法で創と創周辺の皮膚を洗浄する。
- ② 創周辺の皮膚を完全に乾燥させる。
- ③ 本品が創全体を被覆できるサイズであることを

確認する。

- ④ 本品の包装を開封し、本品を取り出す。
本品は両面使用可能なので、創部に接触する面にはできるだけ触れないように注意する。
- ⑤ 吸収体が内包されている部分にシワが入らないように創部に当て密着させる。
- ⑥ 本品の四辺のシール部分に合わせて医療用テープを貼り、健常皮膚としっかり固定する。
- ⑦ 圧迫療法を行う場合は固定された本品の上に、弾力包帯(レジフレックスシリーズ)などを適用して圧迫する。

<使用方法に関する使用上の注意>

- ・ 以下の場合、交換又は使用を中止すること。
 - ◇ 吸収した滲出液が本品袋内の一方に偏るように流動してきた場合
 - ◇ 滲出液または吸水体が本品から漏れ出している場合。
 - ◇ 本品の半透膜フィルム、吸水体が変色した場合。
- ・ 本品を除去する際は四辺の医療用テープを剥がし、皮膚を押さえながら本品の端を静かに持ち上げ、創の周囲全体を注意深く剥がすこと。次に創部から本品をゆっくり剥がすこと。剥がしにくい場合は無理に剥がさず、生理食塩液等創部と本品の間をしめらせてから剥がすこと。
- ・ フィルム袋が破損する場合があるので、剥がす際はピンセットなどの器具を用いず、手で剥がすこと。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 弾性包帯による圧迫は、必ずリンパ浮腫治療に精通した医療従事者が行うこと。
- 2) 本品の使用中に、創に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には直ちに使用を中止し、適切な治療を行う。また、患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても創の感染症状が現れることがある。感染の兆候に十分注意し、臨床的感染が認められた場合には、原則として直ちに使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 3) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には直ちに使用を中止、適切な治療を行うこと。
- 4) 患者の体重が使用中の本品へ過剰にかかる場合は使用を避けること。

2. 不具合・有害事象

一般的な創傷被覆・保護材の使用における「不具合・有害事象」

- ・ 創の感染症状
- ・ 創傷および周囲の皮膚障害(表皮剥離、浸軟、水

疱、発赤、びらん、そう痒、アレルギー、接触性皮膚炎)

- ・ 固着
- ・ 壊死組織の増加
- ・ 疼痛

3. その他の注意

- 1) 使用前の本品の包装が破損、汚損している場合や半透膜フィルム外面に吸水体が付着している場合は使用しないこと。
- 2) 本品の包装を開封したら直ちに使用すること。
- 3) 漏れた吸水体が創または創周囲の皮膚に付着した場合は、生理食塩水または蒸留水で洗浄し、適切な処置を行うこと。取り外した本品は吸水体が漏れないように密封して廃棄すること。

- 4) 軟膏・クリーム等の薬剤と本品を併用する場合、吸水性能が低下する恐れがあるので注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

直射日光と高温多湿を避けること

2. 有効期間

使用期限：個包装及びパッケージに記載 [自己認証により設定]

【製造販売業者および製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

オカモト株式会社

TEL:03-3817-4172(本社メディカル製品課)